



特集 絆

一緒に「ぬくぬく」しませんか？

東北芸術工科大学の学生が企画・運営し、小学生の子どもたちと一緒にものづくりを楽しむ「おまえ familywa」が、2月28日に山里交流館「やまさあーべ」で開催されました。今回の企画は、新聞紙と段ボールを使ってみんなで一緒に温まることのできる「巣」をつくること。このグループは温泉をイメージして製作しました。みんなで入ると、本当にあったかそうです。

平成28年

3

No.661



わたりちょう 宮城県亶理町

亶理町は宮城県の南東部、仙台市から南へ26キロメートルほどのところにあります。昭和30年に2町2村が合併して誕生し、平成27年に町政施行60周年を迎えました。いちごの生産量は東北一を誇り、古くから伝わる郷土料理「はらこめし」も有名です。



はらこめし

面積：73.60平方キロメートル
人口：34,845人※
世帯数：10,903世帯※
主な産業：野菜、果樹、
水産業、工業
※平成22年国勢調査より

TARI 亶理町

2月8日、本町と宮城県亶理町との間で「災害時相互応援に関する協定」が締結されました。民謡大会、物産交流、そして自然災害——さまざまな出来事を通して深まっていった両町の「絆」が、ひとつの形になった日でした。

亶理町との交流が始まってから、もうすぐ7年。山形と宮城という県の垣根を越えて、楽しさも苦しさも分かち合ってきた両町の交流の足跡をたどり、将来を展望します。

「えんころ節」の町と「舟唄」の町 年間の主な交流

宮城県に伝わる数多くの民謡の中でも「三大祝唄」に数えられる「えんころ節」。毎年1月開催の全国大会には、本町から正調最上川舟唄保存会が招待されています。



本町で6月に開催される「正調最上川舟唄全国大会」には、亶理町からも多数の方が出場しているほか、ゲストとして「えんころ節全国大会」のチャンピオンを招待しています。



▲伊達なわたりまるごとフェア



▲おおえの物産味覚まつり

海と山の交流 始まりは7年前

平成21年7月16日、村山地区と仙台圏の市町村の間での意見交換が、宮城県庁でおこなわれました。テーマは「仙山交流」。本町と宮城県亶理町も含め、多くの市町村の担当者が出席したこの会議が、現在まで続く両町の交流のきっかけです。

村山地域と仙台都市圏とは比較的近い距離にあり、お互いに「山」と「海」という魅力的な資源を持っています。二つの地域間の交流と連携により、市町村によつては平成14年度から本格的に検討が進められ、姉妹都市や友好都市の提携を結んだ事例もありました。

この時まだ具体的な交流をおこなっていなかった市町村の中で、大江町と亶理町は「最上川舟唄」と「えんころ節」という民謡の全国大会を開催しているという共通点を持っていました。また、両町とも古くからの歴史を色濃く残しており、農林水産物をはじめとする多様な特産品を生産しているという点でも、相通ずるところがありました。

初めての意見交換からおおよそ2カ月後の9月25日、渡邊町長が亶理町

きずな 絆

大江町 OE



を訪問。齋藤邦男巨理町長（当時）との間で、「えんころ舟唄交流事業」の申し合わせがおこなわれました。この事業は、両町が地域活性化に向けて友好な関係を保ち、仙山交流、海山交流という観点で人ともとの交流を3年間おこなうというものです。これに基づき、両町の産業まつりへの相互参加、巨理町の「えんころ節全国大会」への本町からの参加が決定しました。

えんころ節と舟唄 民謡が結んだ縁

「まず先ず今晚の目出度めさに あれみや
しゃんせ みやしゃんせ」

この唄い出しから始まる「えんころ節」は、巨理町の荒浜港で新しい舟を下ろす際の祝唄として歌われていたもので、宮城県の三大祝唄のひとつとされています。海で生まれた「えんころ節」と、川を下る船乗りたちの「最上川舟唄」。両町の交流の大きなきつかけとなったのは、ともにふるさとを象徴するメロデーでした。

平成22年1月、巨理町中央公民館で開催された「えんころ節全国大会」に、本町から正調最上川舟唄保存会が初めて招待され、巨理町の皆さん

23.3.11 東日本大震災

あの日を、
決して忘れない。



▲巨理町でのボランティア活動
(平成23年4月18日)



▲町民からの支援物資を載せて被災地へ
(平成23年4月12日)

▲町消防団などによる避難所での炊き出し
(平成23年4月24日)

や全国から集まった大会参加者に、舟唄の持つ魅力を存分に伝えました。そして6月28日に本町で開かれた「第27回正調最上川舟唄全国大会」には、えんころ節全国大会のチャンピオンを招待し、日本一に輝いた唄声で「えんころ節」を披露していただきました。これを機に、両町の誇る民謡の全国大会へ毎年お互いに出場することとなり、双方の郷土の文化に触れる機会が続いています。

「えんころ舟唄交流事業」の大きなテーマである海と山の物産交流も、7年前から毎年おこなわれています。平成21年11月8日に開かれた「おおの物産味覚まつり」に、初めて巨理町のブースが登場。巨理町観光協会などの皆さんが来町し、鮭とイクラをふんだんに使った郷土料理「はらこめし」や、カレイの炭火焼きなどを販売しました。港町からやってきた新鮮な海の幸は、あつという間に売り切れるほどの人気となり、以降も毎年巨理町のブースは大好評となっています。

本町からも、平成22年以降「伊達なわたりまるごとフェア」に毎年参加し、商店の自慢の品や農産物などを販売。巨理町の皆さんに、本町ならではの味覚を楽しんでいただい



▲平成23年のおおの物産味覚まつり。震災支援の御礼として、巨理町から「はらこめし」と粗汁500食分が無料で振る舞われました。



▲今年初めて約100発の花火が打ち上げられた、柳川温泉雪まつり。来場者は、柳川温泉前に作られた雪灯籠に祈りの灯をともししていました。

県境を越えて、 駆けつけた。

25.7.18 豪雨災害



▲夜間の給水をおこなう巨理町の職員（平成25年7月23日）



▲月布川の氾濫で多くの被害が出た貫見区（平成25年7月18日）



▲本町を訪れた斎藤副町長（写真右・現巨理町長）（平成25年7月24日）

被災地の人々の力になろうと、本町では町民の皆さんから日用品やタオルなどの支援物資が続々と寄せられ、交流を深めてきた巨理町へと届けられました。また、災害復旧活動を手助けするために、4月18日以降町職員や町民の有志の方々が巨理町でボランティア活動を実施。津波の被害を受けた住宅で、がれきの撤去や泥の除去などの作業をおこないま

突然の大災害 助け合った両町民

この2つの物産イベントのほかに、本町と巨理町は機会あるごとに相互訪問を積極的におこない、友好を深めていました。そんな時、誰もが予想だにしなかった「あの日」がやってきました。

平成23年3月11日14時46分。日本の観測史上最大規模であるマグニチュード9.0の地震が三陸沖で発生し、激しい揺れと巨大な津波が東日本の広大な範囲に壊滅的な被害をもたらしました。後に「東日本大震災」と呼ばれることになるこの災害で、巨理町も町域の約半分が津波で浸水し、大勢の方が犠牲となる痛ましい被害を受けました。

した。

あれから5年が過ぎた現在、被災地の復興は急ピッチで進み、災害公営住宅など被災した方々の生活を取り戻すための事業も進行しています。しかし、大災害の爪痕はいたるところに残され、被災者の心のケアも重視されるようになっていきます。

そんな中、昨年11月に本町で開催された「おおえの物産味覚まつり」と並行して、巨理町の被災者の方々に柳川温泉などへ招待する事業がおこなわれました。また、2月13日と14日の2日間開催された「奥おおえ柳川温泉雪まつり」では、震災の犠牲者を供養するために巨大な雪灯籠が製作され、来場者はそれぞれの思いを込めてろうそくに灯をともしました。

一方、東日本大震災から2年後の平成25年7月18日。発達した低気圧の影響で未明から猛烈な雨が降り続き、月布川と最上川の水位が急激に上昇。町内各地で河川の氾濫による浸水や道路の崩落、土砂崩れなどの大きな被害が発生しました。さらに、集中豪雨の影響で町内東部の旧上水道区域と、町内西部の旧西部簡易水道区域が7月19日から24日にかけて相次いで断水し、町内のほとんどの

いざという時、 これからも



▲左から亘理町：佐藤浄総務課長、齋藤幸一消防団長、三戸部貞雄副町長、佐藤アヤ町議会副議長、佐藤実町議会議長、齋藤町長、大江町：渡邊町長、小野祐一町議会議長、鈴木直喜消防団長、松田清隆総務課長

亘理町と大江町の災害時相互応援に関する協定(抜粋・要約)

- 応援の種類は、食料、飲料水および生活必需品、救援や救助活動に必要な車両、医薬品などの提供、救援復旧に必要な職員の派遣、被災者の受け入れなどとする。
- 応援を要請する町は、被害の状況や要請する応援の内容などを明らかにして、電話などの通信手段により要請し、後日速やかに文書を送付する。
- 両町は、あらかじめ相互応援に関する連絡担当窓口を定め、災害が発生したときは速やかに情報交換をおこなう。また、この協定に基づく応援が円滑におこなわれるよう、必要な体制の整備や平時からの交流促進に努める。

世帯が影響を受けました。

この事態を受け、23日に亘理町から派遣された給水車が到着。夜間の給水活動をおこない、貴重な飲料水を町民に提供しました。また、24日には亘理町の齋藤貞副町長(当時/現亘理町長)が来町し、亘理町観光協会からの義援金を渡邊町長に手渡しました。

短期間の間に両町を襲った自然災害。縁のある町の人々が危難に遭っている姿を見て、湧き起こった「何とかしなければ」という気持ちがお互いを助け合う行動へと繋がっていきました。

これからも手を携えて 災害時相互応援協定

「困ったときはお互いさま」——よく使われる言葉ではありますが、誰かが困難な事態に遭ったときに実際に行動に移すとすると、それほど簡単にできることではありません。しかし大江町と亘理町の人々は、自然災害という大きな試練に直面して互いに支援の手を差し伸べ合い、それまで民謡や物産販売を通じて培った絆をさらに深め合うことになりました。

そして迎えた平成28年2月8日。

亘理町にある温泉施設「わたり温泉鳥の海」で、渡邊町長と齋藤貞亘理町長をはじめ、両町の議会議長や消防団長の出席のもと「災害時相互応援に関する協定」の締結式がおこなわれました。

この協定は、災害に遭った町が応援を要請した際に、食料や飲料水などの生活物資、救援車両、医療物資の提供のほか、被災者の受け入れや町職員派遣などの人的支援を実施するという内容です。これによって、災害が発生したときの手続きが明確化され、いざという場合にこれまでよりもさらに円滑にお互いの町への支援活動ができるようになると期待されます。

今回の協定は、本町が他の単独の市町村と結んだ初めての災害対策協定です。防災のための協力体制をより強固にしていくのはもちろんのこと、さまざまな方面においてさらなる交流の促進に繋げていくことも望まれます。

東日本大震災の発生から、3月11日であらゆる5年。災害時相互応援協定が結ばれたことを機に、7年間にわたって育んできた両町の「絆」そのものを、これからも未永く大事にしていきたいものです。

大江町長選挙投開票結果

渡邊兵吾氏が 3度目の当選

候補者別得票数

当選	渡邊 兵吾	3,889票
次点	伊藤 篤市	1,944票

当日有権者数／7,330人

投票総数／5,870人

〔有効投票／5,833票 無効投票／36票
その他／1票〕

任期満了に伴う大江町長選挙が2月16日に告示され、2月21日に町内18カ所の投票所で投票がおこなわれました。

平成20年以来8年ぶりとなる町長選挙は、現職と新人の2人による激しい選挙戦となりました。町民ふれあい会館での即日開票の結果、渡邊兵吾氏が3回目の当選を果たしました。

投票率は全体で80.08%となり、前回は1.68ポイント下回りました。

投票所別投票率

投票所	当日有権者数(人)	投票者数(人)			投票率(%)
		男	女	計	
第1 左沢	2,243	867	913	1,780	79.36
第2 藤田	794	252	291	543	68.39
第3 小見	537	209	226	435	81.01
第4 富沢	168	72	69	141	83.93
第5 用	50	23	23	46	92.00
第6 深沢	269	111	110	221	82.16
第7 伏熊	173	82	64	146	84.39
第8 小漆川	983	400	399	799	81.28
第9 諏訪原	789	313	328	641	81.24
第10 荻野	186	80	79	159	85.48
第11 顔好	200	86	86	172	86.00
第12 塩野平	130	61	58	119	91.54
第13 十八才	181	80	71	151	83.43
第14 月布	165	73	75	148	89.70
第15 貫見	153	74	64	138	90.20
第16 沢口	55	24	19	43	78.18
第17 柳川	62	28	22	50	80.65
第18 木の沢	192	65	73	138	71.88
合計	7,330	2,900	2,970	5,870	80.08



▲町民ふれあい会館での開票作業の様子



▲2月22日、駒林義雄選挙管理委員長から渡邊氏に当選証書が手渡されました

町政功労者 表彰

1月4日に東地区公民館で平成27年度町政功労者表彰式がおこなわれました。

町の政治、文化、社会その他各分野にわたって町政振興に貢献された受賞者の皆さんを紹介します。

町政発展功労



布施 正昭 さん

13区

20年の永きにわたり、大江町議会議員として地方自治の振興に寄与するとともに、町政の充実発展に貢献されました。



松田 強三 さん

7区

10年の永きにわたり7区区長として地域の振興に尽力され、またその間区長会会長を務められ、町政の充実発展に貢献されました。



古城 紀夫 さん

望山

12年の永きにわたり、大江町議会議員として地方自治の振興に寄与するとともに、その間副議長を務められ、町政の充実発展に貢献されました。



片桐 國男 さん

1区

10年の永きにわたり大江町振興審議会委員として尽力され、その間会長を務められ、地方自治の振興に寄与するとともに、町政の充実発展に貢献されました。



佐竹 一郎 さん

小清

11年の永きにわたり小清区長として地域の振興に尽力され、町政の充実発展に貢献されました。

11年の永きにわたり大江町消防団長・副団長として団の融和と団結を図り、消防団の育成強化、町民生活の安寧に尽力され町政の発展に貢献されました。



鈴木 文雄 さん

下北山

消防活動功勞

10年の永きにわたり大江町振興審議会委員として尽力され、地方自治の振興に寄与するとともに、町政の充実発展に貢献されました。



伊藤 篤市 さん

5区

第70回国民体育大会カヌー競技（少年カヤックフォア）において、200メートルと500メートルで優勝し二冠を達成する快挙を成し遂げました。



井上 翔太 さん

小見

20年の永きにわたり大江町教育委員として尽力され、学校教育の充実および社会教育の進展に寄与するとともに、本町教育の振興発展に貢献されました。



高取 和彦 さん

荻野

教育・学芸・体育・文化功勞

売れ行き好調！藤田地区住宅団地

定住人口増加を目指して新たに造成され、昨年11月から分譲申込受付を開始した藤田地区住宅団地。学校や駅へのアクセス、1区画当たりの面積とお求めやすい分譲単価などが好評をいただき、特別分譲を除く20区画中12区画がすでに分譲済みとなりました。

うれしい4つの購入特典も付いた新しい住宅団地は、現在残り8区画となっています。

※お問い合わせは、政策推進課政策推進係 ☎62-2118まで

残り8区画！

※3月1日現在



購入者にうれしい4つの特典！

- ①義務教育就学前の子どもを持つ世帯に「子どもさん交付金」最高100万円の商品券
- ②分譲契約締結日から2年以内に住宅を建設し定住する世帯に50万円の「早得交付金」
- ③大江町型住宅の仕様を満たす住宅を新築する世帯に100万円の「建築奨励補助金」
- ④テルメ柏陵、柏陵荘、柳川温泉を楽しめる「3年間無料入浴パスポート券」贈呈



平成27年度

体育協会表彰



後列左から、高砂 涼（代理）、清野大輔、堀場 涼、井上翔太、鈴木 亮（代理）
前列左から、菊地道登、鈴木紗和、笹川愛琉、菊地 淳哉（代理）※表彰式出席者、敬称略

今年度、本町スポーツの普及と振興に功労があった方や、競技成績の優秀な方を表彰する大江町体育協会表彰が1月31日に体育センターでおこなわれ、毛利登志浩体育協会会長から13人に殊勲賞、3人に奨励賞が贈られました。

☆殊勲賞：町・県を代表して全国大会に出場し入賞された方、県大会で優勝された方

☆奨励賞：県大会で上位入賞された方

【殊勲賞】

村山 真人（藤田）
／自営業、サウンドテーブルテニスこまち大会男子A優勝

井上 翔太（小見）
／谷地高校3年、第70回国民体育大会カヌー競技500メートル男子カヤックフォア優勝、200メートルカヤックフォア優勝

岡田 悠（蛍水）
／山形県選抜（陵南中学校2年）、第46回ジュニアオリンピック陸上競技大会女子ABC共通4×100メートルリレー第8位、第36回東北中学校陸上競技大会女子中学2年100メートル優勝

後藤 和磨（小漆川）
／Yamagata Kuber a、第29回東北クラブバスケットボール選手権大会優勝

古澤 哲平（諏訪原）
／東北大学大学院2年、秩父宮賜杯第47回全日本大学駅伝対校選手権大会東北地区予選会優勝

清野 大輔（市の沢）
／自営業、第61回山形県総合男子ソフトボール選手権大会優勝

公平 貴広（小漆川）
／会社員、平成27年度山形県社会人卓球選手権大会男子ダブルス優勝

高砂 涼（13区）
／国士舘大学3年、第70回国民体育大会山形県予選会レスリング競技成年フリースタイル86キログラム級優勝

堀場 淳哉（13区）
／東洋大学2年、第70回国民体育大会山形県予選会レスリング競技成年フリースタイル74キログラム級優勝

柏倉 飛鳥（小漆川）
／東京学芸大学3年、第68回山形県陸上競技選手権大会110メートルハードル優勝、第70回国民体育大会山形県予選会成年男子400メートルハードル優勝

鈴木 紗和（下北山）
／E.Tジュニア（本郷東小学校6年）、第31回山形県小学生陸上競技大会女子800メートル優勝（大会新記録）、第18回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会山形県選者会優勝

菊地 道登（梨木原）
／E.Tジュニア（本郷東小学校5年）、第18回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会山形県選者会優勝

【奨励賞】

公平万由里（小漆川）
／新潟大学3年、第70回国民体育大会山形県予選会卓球競技成年女子シングルス第3位

鈴木 亮（藤田）
／山形工業高校2年、第66回山形県高等学校総合体育大会卓球競技男子学校対抗第2位

笹川 愛琉（蛍水）
／寒河江・西村山ジュニアアスリートクラブ（左沢小学校5年）、第31回山形県小学生陸上競技大会小学5年女子100メートル第2位

※敬称略

様々な分野で活躍され、表彰された町民の方々を紹介します。

総務大臣より感謝状



井上朋子さん（8区）

18年にわたって大江町選挙管理委員を務め、平成22年から選挙管理委員長職務を代理者を務められている井上朋子さんに、永年にわたる選挙の管理執行と明るい選挙の推進活動に対して、総務大臣より感謝状が贈られました。

村山地域農林水産業若者賞



伊藤真人さん（小見）

村山地域の農林水産業分野で優れた功績や成果をあげた若者を表彰する村山地域農林水産業若者賞を、伊藤真人さんが受賞しました。
伊藤さんは主に水稲やトマトを栽培し、今年度からさがえ西村山農協野菜振興部会役員、大江トマト部長に就任。新規就農者、若手農業者のリーダーとして、そして地域農業の中心的存在として今後も活躍が期待されます。

第53回技能五輪全国大会銀賞



佐藤あゆみさん（7区）

12月4日から千葉県で開催された第53回技能五輪全国大会で、理容部門に出場した佐藤あゆみさん（写真右）が銀賞を受賞しました。
佐藤さんは宮城県川崎町出身で、2年前に本町に移住。トータルヘアアカメトコで理容師として働きながら、大会に向けて深夜まで練習を重ねてきました。
「技能五輪では全国から集まった優秀な技術を持つ方々と交流することができて、とても楽しかったです」と話す佐藤さん。これからのいっそうの活躍が期待されます。



山形県中学校英語弁論大会

スピーチの部 第3位

「Raising Our Future 未来を育てる」

柏倉怜音さん（大江中学校3年・写真左）

※高円宮杯全日本中学校英語弁論大会出場

西村山地区中学校英語弁論大会

暗唱の部 優勝

「Miss Evans on the Titanic タイタニック号の悲劇」

小國文香さん（大江中学校3年・写真中央）

※県中学校英語弁論大会出場

暗唱の部 第2位

「Life and Nature 葉っぱのフレディ」

齋藤駿丞さん（大江中学校3年・写真右）

第35回全国中学生人権作文コンテスト山形県大会

寒河江協議会奨励賞 清野美優さん
（大江中学校3年）

平成27年度山形県小学生人権書道コンテスト

寒河江協議会奨励賞 遠田萌々音さん
（左沢小学校5年）
鈴木紗和さん
（本郷東小学校6年）

朝日連峰登山の情報提供や救助支援など、多年にわたって山岳遭難救助活動へ貢献をされたことから、大朝日岳山頂避難小屋の管理人を務める阿部吉太郎さんへ、寒河江警察署長から感謝状が贈られました。



阿部吉太郎さん
（小漆川）

寒河江警察署長より感謝状

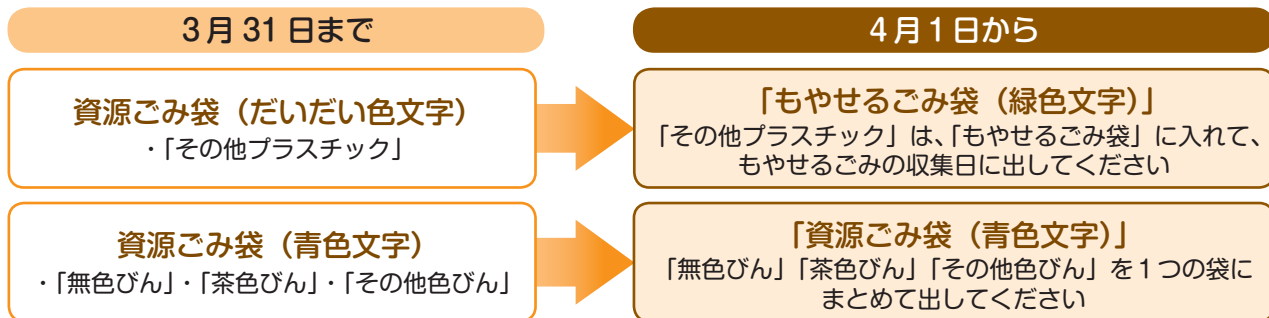


4月から販売される
大型もやせるごみ袋

■家庭系ごみの出し方が変わります

4月1日から、ごみ集積所への「資源ごみ（だいたい色文字）」に分別している「その他のプラスチック」は、「もやせるごみ」として取り扱うこととなります。また、「資源ごみ袋（青色文字）」で3種類に分別しているガラスびんは、色にかかわらず1袋にまとめて出せるようになります。

「もやせるごみ袋」については、これまでの小型袋（40円／枚）、普通袋（50円／枚）に加えて、4月1日からは大型袋（60円／枚）の販売を開始します。新しい袋は破れにくい材質となり、袋の色が今までの半透明から白色になります。



「マイナンバーカード」の交付が始まっています

マイナンバーカード（個人番号カード）は、個人番号を証明する書類や本人確認の際の公的な身分証明書として利用でき、さまざまな行政サービスを受けることができるようになります。ICカードです。交付手数料は、当面の間無料です。

《マイナンバーカード申請・交付の流れ》

通知カードに同封の交付申請書に記入のうえ、顔写真を添付し同封の封筒で返送

役場より交付準備ができた旨の通知ハガキを送付

本人確認書類・通知カードを役場窓口へ持参し、マイナンバーカードを直接交付



▲マイナンバーカード交付窓口
（税務町民課戸籍年金係）

「マイナンバーカード」についてのよくある質問

Q 今持っている住民基本台帳カード（住基カード）はどうなるの？

A マイナンバーカードを取得した際は、住基カードを返納していただくことになります。ただし、記念品として失効した住基カードをお持ちいただくことはできますので、ご希望の場合は窓口の職員までお申し出ください。なお、現在お持ちの住基カードは、有効期限内であればマイナンバーカードを取得するまでは利用することができます。

Q マイナンバーカードに有効期限はあるの？

A 有効期限は、所有者が20歳未満の場合は発行から5回目の誕生日、20歳以上の場合は発行から10回目の誕生日までです。マイナンバーカードを引き続きご利用される場合は、有効期限までにお住まいの市区町村で更新の手続きをしてください。

Q 通知カードやマイナンバーカードの内容に変更があったらどうするの？

A 引っ越しなどで住所が変わるときは、住民票異動の手続きの際に通知カードかマイナンバーカードと一緒に窓口へ提出して、記載内容を変更してください。

Q マイナンバーカードを申請し、受け取る前に転出した場合はどうなるの？

A マイナンバーカード申請中に転出された場合、マイナンバーカードはお受け取り出来ません。そのため、転入後の市区町村窓口で再申請をしていただくことになります。



3歳児 Smile Photo

2月2日に3歳児健診を受けた元気なちびっ子たちを紹介します! (順不同)



櫻井翔梧くん
13区



伊藤 颯くん
小見



鈴木 湊くん
12区



武田龍ノ助くん
1区



渡邊大陽くん
木の沢



渡邊大馳くん
木の沢



松田美空ちゃん
美郷



高橋心優ちゃん
美郷



清野心美ちゃん
堂屋敷



大泉佑太くん
堂屋敷



伊藤優輝くん
小見



清野あかりちゃん
蛭水



松田 蒼くん
藤田



山澤日栞ちゃん
塩野平



阿部翔太くん
12区



村上琉介くん
蛭水



白田瑠依ちゃん
美郷



古沢希々香ちゃん
藤田



鈴木悠音ちゃん
美郷



齋藤蒼介くん
みなみ



遠藤真珠ちゃん
藤田



會田詩朋ちゃん
9区

※お問い合わせは、健康福祉課 ☎(62)2114まで



2/11 白銀のゲレンデを勢いよく滑走

町内のスキーヤーたちが腕前を競う2016小鳥山スキー大会が、2月11日に開催されました。今大会には、小学生から一般の部まで合わせて43人がエントリーしました。

この日は天候にも恵まれ、選手たちは鋭いターンを決めながら純白の斜面を滑走し、大回転競技でタイムを競い合いました。

《大会結果》 ※優勝者のみ

★小学校2年生以下の部

男子／堀 直太朗（大江スキークラブjr）76秒19

★小学校3・4年生の部

男子／橋間 己空（左沢小学校）64秒32

女子／板坂 陽奈（本郷東小学校）56秒00

★小学校5・6年生の部

男子／高橋吏希斗（左沢小学校）56秒80

女子／堀 雪菜（大江スキークラブjr）57秒28

★中学、高校の部

男子／佐藤 龍（藤田の丘分校）53秒28

女子／菅原 純琴（藤田の丘分校）61秒03

★一般の部

男子／菊地 春紀（大江町役場）49秒34



2/5~7 先輩たちに学ぶ「心・技・体」

柏瀬剣道振興会が主催する高校女子剣道強化講習会が、2月5日から7日にかけて体育センターでおこなわれました。この講習会には左沢高校女子剣道部のほか、町内外の中学生と高校生合わせて40名が参加。日本体育大学、平成国際大学、神奈川大学の女子剣道部監督と部員の皆さんの指導で、正しい姿勢や打突の方法などを学びました。

左沢高校剣道部監督を務める斎藤学先生は「女子部員だけの講習会は実施されることが少ないので、この機会を生かして技術向上に励んでほしいです」と話していました。



2/3 4月から元気に登校してね!

来年度の新入生のオリエンテーションが2月3日に左沢小学校と本郷東小学校でおこなわれ、4月から1年生になる子どもたちにランドセルカバーと防犯ブザーが贈られました。贈呈したのは町の交通安全母の会と防犯協会で、サッカーJリーグ・モンテディオ山形の公式デザインのカバーとブザーがプレゼントされました。

交通安全母の会の林伸子会長（上北山）は「春からみんなで元気に登校してください」とあいさつし、子どもたちは素敵なプレゼントに目を輝かせていました。



2/7 冬の夜に浮かぶ灯火の列 ともしび

三合田地区の雪まつりが、2月7日に金毘羅神社(村社)でおこなわれました。この行事は昨年初めて開催されたもので、2回目となる今年は地区民の皆さん約25名が参加。約160個の雪灯籠が製作され、ひとつひとつにろうそくの灯がともされると、柔らかな灯火とイルミネーションの明かりによって神社周辺は神秘的な雰囲気になりました。

三合田区長の柏倉五郎さんは「今年は雪が少ないですが、昨年とまた違う趣があっていいですね」と話していました。



2/26 円熟の芸に拍手喝采

大江町老人クラブ連合会が主催する老人芸能大会が、2月26日にらふらんす大江で催されました。この大会には、町内各地区の老人クラブなどから27組が出演。長年にわたって練習を重ねてきた歌や舞踊の腕前を、大勢の観覧者の前で発揮しました。中には凝った衣装やパフォーマンスを披露する出演者も登場し、大きな拍手や笑いが湧き起こっていました。

また、オープニングではさくら保育園年長組の園児たちが踊りを発表。観覧に訪れた皆さんは、目を細めながら見入っていました。



2/27 リズムに乗って躍動!

大江スポーツクラブO-STEPキッズダンス「SMIIZE」の発表会が、2月27日に東地区公民館で開催されました。「SMIIZE」は町内外の小学生と中学生合わせて62名が所属し、毎月2回の練習をおこなっています。

この日は、夏まつりの際に演じた曲でさらにバージョンアップした「The World Is Ours!」や、中学生2名が自分で振付を考えたスペシャルダンスなど、全5曲をステージで披露。保護者や町民の皆さんが大勢見守る中、色鮮やかな照明のもとで躍動感あふれるダンスを堂々と演じました。

2/28 気分はタイ旅行!

おおえ国際交流協会の主催による「世界の料理教室 おいしいタイ料理」が、2月28日に保健センターで開かれました。この日は国際交流協会の会員のほか、町内外からたくさんの申込があり、合わせて24名の方が参加。地域おこし協力隊員の野木桃子さんを講師に迎え、グリーンカレーやヤムウンセンなどのタイ料理作りにチャレンジしました。



調理室はココナッツミルクやハーブの香りで満たされ、参加した方は「まるでタイに来たみたい」とすっかり南国気分。できあがったタイ料理をおいしく味わいながら、ひとときの「味覚の海外旅行」を堪能していました。

左澤重要文化的景観

シリーズ企画 町の魅力発見！ vol.30

置賜盆地から五百川峡谷を流れ下った最上川は、左沢で楯山にぶつかり南東に流れを変えて村山盆地へ流れ出ます。かつて最上川舟運における左沢の河岸は、大型のひらたぶね船から峡谷をのぼる小型のこまかいぶね小鵜飼舟へと乗り換える中継地として、重要な役割を果たしていました。

元屋敷から桜町にかけての最上川に沿った街並みでは、桜町渡船場跡へ続く道路や川に下りる路地など、最上川との関係性を伝える構造がみられます。また、近世、河岸で商人荷物の積み下ろしがおこなわれたとされる川端や、米沢舟屋敷の跡地があります。明治期以降に活躍した船持ちと船頭を兼ねる人々の多くが、桜町や元屋敷の川べりに居住するようになったと考えられています。百目木には最上家親の時代につくられたといわれる築と、そのそばに茶屋があり、「百目木甚句」や「百目木茶屋唄」には舟運で栄える最上川沿いの様子がうたわれています。

現在も最上川周辺は住宅街と川が一体となった空間が形成されており、古くから川と共に暮らしてきた人々の生きざまを窺わせる景観となっています。

最上川沿いの街並み



▲桜町渡船場へ下る道路



▲米沢藩舟屋敷跡



▲百目木から原町へ続く道路

短歌

今宵またシューベルト曲聴きながら亡き友偲び厚情感謝

菅井 妙子

雪解けて水嵩を増すせせらぎに荒ゆすらるる春の足音

松田 馥

妹が送ってくれた相模蘭良い香放ちて今年も咲けり

佐竹 磨砂湖

リュック背に山に行きたし人生のあらかたのこと終りになれば

山家 重之

雪解けの土手に見つけし露の臺三つ四つ摘んで春を味はふ

佐竹 麗子

図書館の借出し本を三冊持ち正午予約のデマンドを待つ

菊地 つねよ

遠き冬の機織る箴の脳裏には村一杯に音の聞こゆる

佐竹 與鼓

友逝きて昔のことのしみじみと思ひはつきぬ小夜はふけゆく

斎藤 徳治

俳句

老姉妹の健康談議日脚伸ぶ

菅井 妙子

年ごとに初市淋し旧正月

鴨田 富士夫

春スキー上る雪煙青春賦

阿部 一風

山里に身にしむ風の春の雪

松田 馥

明け方の父の遺影も冴え返る

山家 重之

雪国の待ちに待ちたる弥生かな

清野 今日子

鏡中に父の顔見る寒夜かな

金子 脩一郎

母と子の揃ひのブーツ春の客

安藤 由美子

平積みの本傾むきて二月尽

熊谷 勉

要するに知らぬが仏雪だるま

舟山 三男

茂吉忌の出羽の空は晴れあがる

伊藤 啓泉

吟遊浪漫

ぎんゆうろまん

※このコーナーに掲載ご希望の方は、毎月20日(必着)まで役場総務課に作品をお寄せください。



Youthful トーク

朝日町にある食品製造会社で働きはじめて4年になる佐藤さん。冷凍食品の具材の配合や、包装する機械のオペレーターを担当しています。後で作業工程をチェックできるようにするため、配合作業の記録に抜けがないよう常に気を配っているそうです。

「最近、食品に関する問題がニュースなどでもよく取り上げられているので、ひとつひとつの作業をおろそかにせず、しっかりやらないといけませんね」

小学生の頃から町の水泳大会で優勝するなど、運動神経は抜群。高校時代は兄の影響で始めたテニスに夢中になっていたそうです。

この4月から転勤が決まっているという佐藤さん。「まずは新しい職場に早く慣れたいです。仕事内容ではこれまでの経験を生かせる部分もあると思うので、頑張っていきたいです」と意気込みを話してくれました。

佐藤 秀征さん (23歳・伏熊)

「食」を担う責任感

地域おこし協力隊通信 No.20



冬が来た！ 今年は雪が少ない。そんな声を町のいたるところでお聞きします。とはいっても、積雪30センチ程の町から来た私にとっては十分にびっくりする量。朝は除雪車の音で目が覚め、雪かきをしてから朝ご飯を食べて出勤。帰ってきたらまた雪かきかな……と思いきや玄関までの道ができていてびっくり。この町に来て初めて風邪をひいたときは、玄関前に山葡萄液が置いてありました、滋養にと。寒い冬でも身も心も温まる楽しい行事は今でも大切に守られていて、おさいとうや豆まきもそのひとつ。

1年前のちょうどこの時期、わくわくと不安が入り混じった心境で協力隊の面接を受けました。新しいこと、興味がある活動に携われる「わくわく」。気候も文化も違う、知らないことだらけの町で1人生活することへの「不安」。間もなく春。地域の人に支えられ、今年の冬は無事に越せそうです。

地域おこし協力隊 野木桃子



↑沢口区のおさいとう準備の様子



←雪かきエフササイズ！

お知らせ

Information

スクールバス運転手を募集します

平成28年度のスクールバス運転手（臨時職員）を募集します。申込期限は3月24日（木）です。

※提出書類その他詳しいお問い合わせは、教育文化課学校教育係 ☎(62)2270まで

「やまがた地鶏」の生産者を募集します

山形県で開発し、本町でも特産品化を目指して取り組んでいる「やまがた地鶏」のさらなる生産拡大を図るため、販売を目的とした生産者を募集します。

◆募集内容／販売を目的として、年間でおおむね50羽以上のやまがた地鶏を生産したい個人や団体

※やまがた地鶏の現状、生産から販売までの流れ、鶏舎整備や生産費などに活用できる補助事業などについて、担当者が説明します。

※お問い合わせは、政策推進課起業推進係 ☎(62)2139まで

認知症サポーターを募集します

現在、グループホームあじさいでおこなっている認知症カフェをお手伝いしてくださる地域の方を探しています。年齢や性別は問いません。

認知症サポーター養成講座を受講された方、大歓迎！地域の皆さんが交流できる場を一緒につくっていきましょう。

○3月の認知症カフェ

◆日時／3月27日（日） 14時～16時

◆会場／若原コミュニティセンター（予定）

※お問い合わせは、グループホームあじさい ☎(83)4177まで

運転免許証の自主返納をお考えの方へ

3月1日から運転免許証の自主返納がしやすくなりました。

①最寄りの交番・駐在所で自主返納申請受付ができます

交通手段がなく、警察署まで行けないなどの事情がある高齢者の方は、住所地の交番・駐在所での手続きが可能になりました。なお、書類作成のため数回来所いただく必要があります。

◆受付場所／住所地の交番・駐在所

◆受付時間／平日9時～15時

※全免種返納の場合のみ受付が可能です。また、電話による事前の申し込みが必要です。

②日曜日窓口で自主返納申請ができます

これまで平日のみだった申請手続きが、日曜日窓口でもおこなえるようになりました。

◆受付場所／山形県総合交通安全センター

◆受付時間／日曜日14時～15時

※山形県総合交通安全センター ☎023(655)2150（平日8時

30分～16時30分）まで事前にお申し込みください。申込人数により希望日を調整する場合があります。

③代理人による自主返納申請受付ができます

入院中などの理由により免許の有効期間内に窓口に向いて手続きができない方は、ご家族などの代理の方が本人自筆の委任状を持参することで申請手続きができます。

◆受付場所／山形県総合交通安全センターまたは住所地の警察署

◆受付時間／

○山形県総合交通安全センター…平日8時30分～11時30分／13時～15時

30分

○住所地の警察署…平日8時30分～16時30分

※最寄りの交番・駐在所、日曜日窓口では代理人による自主返納申請はできません。

※お問い合わせは、山形県総合交通安全センター ☎023(655)2150、もしくは各警察署交通課まで

※町では、高齢者運転免許証自主返納支援事業として、町営バスやデマンドタクシーの無料バスなどを交付

しています。お問い合わせは、総務課危機管理係 ☎(62)2187まで

寒河江市西村山郡訪問看護ステーション職員募集

◆募集区分／嘱託介護支援専門員

◆募集人数／1名

◆業務内容／在宅介護支援

◆採用条件／仔細面接

◆申込／履歴書を訪問看護事業団へ

※お問い合わせは、一般社団法人寒河江市西村山郡訪問看護事業団 ☎(83)3222まで

自衛官募集および説明会の開催について

○自衛官募集

▶▶ 町税の納め忘れはありませんか？お早めに納税ください。



大江のひなまつり

- ◆日時/3月26日(土)~29日(火) 10時~16時受付
- ◆会場/町内5会場(金子仙之助家、清野太家、岡田文治家、歴史民俗資料館、無料お休み処錦庵)
- ※4会場共通券800円、1会場300円、中学生以下無料
- ※お問い合わせは、政策推進課☎62-2139まで

左沢ひな市

- ◆日時/3月29日(火) 9時~16時30分
- ◆会場/左沢中央通り商店街
- ◆内容/植木や花、海産物、軽食などの露店
- ※お問い合わせは、大江町商工会☎62-4128まで

ひなカフェ

- ◆日時/3月26日(土)、27日(日) 10時~15時
- ◆会場/歴史民俗資料館
- ◆料金/500円
- ◆内容/お茶とお菓子
- ※お問い合わせは、教育委員会☎62-3666まで

音の文化祭「ひなまつりコンサート」

- ◆日時/3月20日(日) 13時~
- ◆会場/東地区公民館
- ※お問い合わせは、教育委員会☎62-3666まで

- ◆募集種目/一般幹部候補生
- ◆募集資格/22歳以上26歳未満の者
- ※20歳以上22歳未満の者は大卒(見込み含む)
- ◆受付期間/3月1日(火)~5月6日(金)
- ◆一次試験/5月14日(土)
- 自衛官等募集説明会
- ◆日時/4月2日(土)10時~14時
- ◆場所/山形会場…自衛隊山形募集

カラテ無料体験会

- ◆対象/5歳~小学6年生
- 案内所(山形市南原町)、寒河江会場・寒河江市文化センター(寒河江市大字西根)
- ※お問い合わせは、自衛隊山形募集案内所☎023(632)8976まで

- ◆実施日/4月6日、13日、20日、27日
- ◆時間/19時30分~20時30分
- ◆場所/体育センター
- ◆料金/無料
- ◆内容/カラテの楽しさ、達成感を体感できます。
- ※お問い合わせは、極真空手・田端道場☎0901447815338(担当・長岡)まで



忘れることはできない出来事ですが、突然の災害に備えて何ができるのか、改めて考える機会にしたいと思えます。(伊藤智治)

自然の秘めたエネルギーは人間の想像を絶するほどに巨大で、ほんの少しの「歪み」をきっかけに、大勢の人の命を奪うような大災害を引き起こしてしまいます。あれから5年。たとえ何年が過ぎようとも決して

「14時46分、地震発生。午後の部は中止」あの時、焦燥した筆跡が私がそう書いた申告相談の記録が、今でも残っています。外へ避難する途中、公民館の入口の大きな一枚ガラスが粉々に砕け散っているのを目撃し、恐ろしいことが起こったと心底実感したのです。

あの日、大粒の雪が舞っていました。5年前の3月11日。当時町民税業務を担当していた私は、昨年取り壊された中央公民館で申告相談の受付の真つ最中でした。

善意いただきました
このたび、東海林昭市郎様(横浜市)より、新図書館の開館に向けて図書購入費用にと寄附をいただきました。ありがとうございます。

思い出の

まいぞうひん

My 蔵品

皆さんの心に残る思い出の品を、それにまつわるエピソードとともにご紹介します。



◀ 蚕が繭を作るための足場となる「回転まぶし」。横にして天井から吊るすと、四角い枠の中に蚕がまんべんなく繭を作ります。繭ができたら枠を外し、繭を取り出します。



▶ 養蚕をやめる際に保存しておいた最後の繭。記念として、今でも富樫さんの自宅の茶の間に飾ってあります

養蚕をやめてから何年になるだろうか。広報の方から電話をいただいて改めて気がきました。小屋の片隅に、捨てられた蚕具ほこりが埃をかぶってあったことを。

養蚕といえば、いつも思い出すのは蚕の桑を喰む音と繭になる時の忙しさ。今さらながら、思い出されました。

(柳川平 富樫誠一郎)

★皆さんの思い出の詰まった「宝物」はありませんか？ 懐かしい写真、長年愛用している道具、旅先で購入した記念の品など、なんでも結構です。総務課情報システム係 ☎(62) 2187まで、ぜひお知らせください。

戸籍のまど

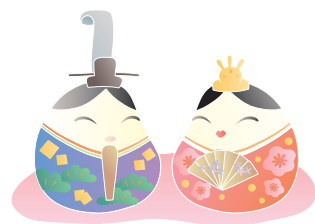
1月21日～2月20日受付分

お誕生おめでとう

区名	氏名	性別	父母名
諏訪原	渡邊 風 <small>なぎ</small>	男	大介・敦子
富沢	櫻庭 新大 <small>あらた</small>	男	学・金子
7区	五十嵐 琳咲 <small>りさ</small>	女	克也・友子
小漆川	庄司 朝陽 <small>あさひ</small>	男	光幸・裕美

ご冥福を祈ります

区名	氏名	年齢
伏熊	鈴木 照治	(84)
沢口	大沼 秀子	(94)
小見	五嶋 芳行	(65)
小漆川	鈴木 あや子	(85)
小鉾	大山 恵子	(85)
9区	佐藤 勝豊	(67)
9区	澁谷 金一	(55)
十八才	渡邊 留七	(98)
柳川平	富樫 きよゑ	(96)
9区	鈴木 とみゑ	(85)
7区	荒川 とよ子	(92)
下北山	木村 七重	(83)
若原	伊藤 直江	(82)
檜山	東海林 みよゑ	(91)
藤田	村上 誠	(97)
8区	大屋 菊子	(93)
所部	佐藤 善一郎	(60)
諏訪原	黒川 正博	(74)



人口と世帯(前月比)

町の人口	8,714人(+15)
男	4,308人(+19)
女	4,406人(-4)
世帯数	2,922戸(+11)

平成28年3月1日現在

※掲載を希望しない場合は、届け出の際にお申し出ください。